

第52期

事業報告書
決算報告書

（ 令和6年10月 1日より
令和7年 9月30日まで ）

東京都目黒区五本木1-12-16

公益財団法人 北野生涯教育振興会

目 次

1. 事業報告書	1
(1) 事業報告	1
2. 決算報告書	8
(1) 貸借対照表	8
(2) 正味財産増減計算書	10
(3) 財務諸表に対する注記	13
(4) 附属明細書	16
(5) 財産目録	18
3. 監事の監査報告書	19

第52期事業報告書

北野生涯教育振興会は、「いつでも、どこでも、だれでも」学ぶ機会を提供するという理念にもとづき、生涯教育を目的とした我国最初の財団法人として昭和50年6月文部省(現文部科学省)の認可を得て設立されました。また、平成22年12月1日付で公益財団法人に移行しました。

令和6年10月1日から令和7年9月30日の第52期は、後述する海外研修など新規事業の開始や既存事業の充実など、事業の拡大を図りました。以下、事業項目毎に第52期の実施状況を報告いたします。

1. 生涯教育に関する助成事業

生涯教育の振興を図るために、広く生涯教育に関する機関、研究者等及び生涯教育に関係する事業を行っている団体に対して助成を行い、その成果を通して豊かな人間性を涵養し地域社会の発展に寄与することを目的とした事業

(1) 研究者への研究助成

生涯教育の一層の充実を図るため、生涯教育に関する調査・研究をする個人またはグループのうち資金援助を申請した方々に対し、これに要する費用のうち一定額を助成しています。当期は、研究助成金一件100万円を11名の研究者に助成しました。昭和51年より実施しており、助成者総数は183名となりました。

(2) 図書寄贈

図書は豊かな人格形成の糧となるものです。読書離れが進む中、小・中学生のころより図書に親しんで学ぶ楽しみを体得してもらいたいとの思いから、小・中学校等へ図書を寄贈しています。当期は、目黒区の公立小・中学校へ希望図書、356巻を寄贈しました。また、東北の3ヶ所(気仙沼市、松島町、いわき市)にある小・中学校等に456巻、熊本県益城町の小・中学校にも215巻、東広島市他4市に979巻を寄贈しました。当期は新たに、1月の震災、7月の豪雨に見舞われた石川県珠洲市へ385巻の寄贈を行い、寄贈累計31,749巻となりました。また、財団監修の下記図書を全国の図書館や教育機関及び当財団関係先約600ヶ所に寄贈しました。

出版社：株式会社ぎょうせい

図書名：『希望 ― 未来に活かす私の経験 ―』

(3) 途上国支援

教育事業の支援を行い教育の環境整備も行っているフィリピンの現地NGO・特定非営利法人ミンダナオ子ども図書館の活動に賛同し、ミンダナオの保育所建設を助成してきました。当期は、ミンダナオの教育環境整備として、ミンダナオ子ども図書館で暮らす奨学生安全確保のためのフェンス設置費用を助成しました。

(4) その他（アーティスト派遣、パレットプログラム）

豊かな人生を歩むための基礎作りとして、小・中学生のためにプロのアーティストを派遣し直接触れ合うことで学ぶ楽しみや、本物の世界を経験する機会を提供しています。当期は、映像の世界を紹介するメディアアーティストを宮城県松島町、愛知県瀬戸市および東京都世田谷区へ、声楽家を宮城県気仙沼市と松島町、福島県いわき市、東京都目黒区と世田谷区へ派遣しました。瀬戸市と世田谷区は、初めての派遣となります。

目黒区芸術文化振興財団が主催する「子どものためのワークショップ 2025（演劇&ダンス、パレットプログラム）」、「大人のためのワークショップ 2025（演劇）」、「アウトリーチプログラム」、および目黒区美術館における「中世の華・黄金テンペラ画 — 石原靖夫の復元模写」、「○△□えほんのせかい展」への協賛を行いました。また、新潟県十日町里山科学館が主催するワークショップ「プラモ虫を作ろう」、VIVISTOP NITOBE が主催するワークショップ「映像装置、つくってみない？」への協賛、目黒区との公民連携プロジェクト「めぐろキッズパーク」に小学生向けワークショップのブースを出展しました。

2. 学習者に対する奨学助成事業

生涯学習を実践する者に対し奨学金を給付し、勉学を経済的、精神的に支援することに拠り、心身の健全な発展に寄与し、豊かな人間性を涵養し、もってよりよい社会の形成に寄与することを目的とする事業

(1) 科目等履修生奨学金

生涯教育の柱の一つであるリカレント教育の一環として、大学、大学院において科目等履修生として1年間学ぶ社会人経験を有する方を対象として、奨学金を給付しました。1人20万円を奨学金として給付するもので、昭和51年から開始し、当期（第50回）は15名（大学院9名、大学6名）に給付しました。給付者総数は、751名となりました。

(2) 放送大学奨学金

生涯教育の柱の一つであるリカレント教育の一環として、放送大学で学ぶ30歳以上の方または会社・官公庁等において就労期間3年以上を有する方を対象として、奨学金を給付しました。令和7年3月に選科履修生と放送大学大学院修士全科生による学びの成果発表会をリモート開催いたしました。

① 選科履修生奨学金

選科履修生として学ぶ方に、1人7万円を奨学金として給付するもので、平成9年より開始し、当期（第29回）は14名に給付しました。給付者総数は456名となりました。

② 放送大学大学院修士全科生奨学金

放送大学大学院修士全科生として学ぶ方に、1人30万円を奨学金として給付するもので、平成14年より開始し、当期（第24回）は10名に給付しました。給付者総数は203名となりました。

(3) 彫刻奨学生奨学金

生涯教育のテーマのひとつである芸術分野のうち特に多額の製作費を要する彫刻芸術を志す学生、大学院生で成績優秀な学生を対象として、奨学金を給付しました。昭和 60 年から開始し、当期（第 41 回）は、日本大学芸術学部、多摩美術大学、女子美術大学の 3 校を奨学生の対象としました。3 校の学生 5 名に奨学金を給付し、給付者総数は 159 名となりました。

令和 6 年 12 月、令和 6 年度奨学生の作品展を日本大学芸術学部キャンパスにて開催しました。また、令和 6 年度奨学生作品を財団創設者北野隆春のふるさと山梨県笛吹市境川町「藤壘の滝大窪いやしの杜公園」に令和 7 年 3 月に設置しました。当期の設置をもって、同公園内の彫刻設置数が 100 体を超えました。令和 6 年 10 月に同市にて開催されたイベント「星空ミュージアム」にて彫刻のライトアップを行いました。

(4) 外国人奨学生奨学金

これまで奨学金給付を行ってまいりました中国・天津市にある南開大学（平成 11 年より給付開始）、天津大学（同平成 15 年）、広州市広東工業大学（同平成 18 年）につきまして、同国の経済状況が世界トップレベルになったと判断し、当期の給付をもって奨学金制度を発展的に解消しました。平成 19 年よりベトナムの国立農業大学とズンサ高校、平成 22 年よりフィリピンミンダナオ子ども図書館スカラシップ、平成 27 年よりベトナム財務経営管理大学、平成 28 年よりインドネシアのポリネス大学、令和 6 年よりベトナムのハノイ工科大学（当期 5 名から 10 名に増員）の学生に奨学金を給付しました。当期は、95 名に給付し、給付者総数は 2,022 名となりました。

(5) 音楽奨学生奨学金

生涯教育のテーマのひとつである芸術分野の中から、音楽芸術を志す学生、大学院生等で成績優秀な学生を対象として、奨学金を給付しました。平成 21 年より開始し、平成 23 年からは 1 名増員し、3 名 / 年に奨学金を給付しました。令和 4 年より給付期間を 2 年間としています。当期より、これまでの愛知県立芸術大学に、東京藝術大学と東京音楽大学の 2 校を加え、9 名 / 年に給付し、給付者総数は 55 名となりました。成果発表の場として、3 校のうち 1 校は当財団の総会にて演奏を披露、これとは別に全奨学生による披露演奏会を 2 月に設けています。

(6) ライフシフト奨学金

人生 100 年時代を迎えて、一度社会に出て働いている方々が、生涯を通じて必要な時に必要なことを学ぶため、大学や大学院修士課程、さらには博士学位まで見据えて真剣に研究に取り組み、自身のライフシフトを容易に出来る様な奨学金制度を令和 4 年より開始しました。企業、団体、機関、国や地方自治体などへの就労期間が 3 年以上、個人事業主として 3 年以上の実績がある方を対象としています。大学生は、2-4 年の 3 年間、大学院修士課程は 2 年間、奨学金を給付します。さらに修士課程や博士課程への進学する場合、合計で 5 年間までを奨学期間とします。

当期は、対象校を 32 校とし、新たに大学生 4 名、大学院生 13 名を選考し、7 名が卒業または修了しており、39 名への給付となりました。給付者総数は 67 名となりました。

当財団が応募を依頼する指定大学・大学院【32校】

国公立大学		私立大学
お茶の水女子大学（東京） 東京工業大学（東京） 東京大学（東京） 一橋大学（東京） 電気通信大学（東京） 東京外国語大学（東京） 東京学芸大学（東京） 東京農工大学（東京） 東京海洋大学（東京） 東京都立大学（東京） 山梨大学（山梨）	茨城大学（茨城） 筑波大学（茨城） 宇都宮大学（栃木） 群馬大学（群馬） 群馬県立女子（群馬） 高崎経済大学（群馬） 前橋工科大学（群馬） 埼玉大学（埼玉） 千葉大学（千葉） 横浜国立大学（神奈川） 横浜市立大学（神奈川）	青山学院大学（東京） 学習院大学（東京） 慶応義塾大学（東京） 上智大学（東京） 中央大学（東京） 東京理科大学（東京） 法政大学（東京） 明治大学（東京） 立教大学（東京） 早稲田大学（東京）

(7) 海外研修助成事業

① ホームステイ事業

本事業は、新規事業として内閣府から変更認定を受け当期から開始しました。高校生を対象にホームステイや現地の教育施設等での学びを通じ、異文化への理解、寛容性、適応力を養うとともに、自国への理解を深め、将来に向けて視野を広げることで国際感覚に富むグローバル人材を育成することを目的とします。審査を経た7名が7月23日から8月13日の3週間、アメリカ合衆国オハイオ州コロンバス近郊にてホームステイを行いました。

② 公益財団法人 日本生産性本部主催の「生産性の船」への派遣

この研修は、第一線のリーダー、若手中堅スタッフ、管理者を対象に行われ、規律ある集団生活と訓練などの自主的運営を通じてリーダーシップの育成を図り、また、海外企業視察等による現地の方との交流や文化の違いを実感することで、国際的視野を持った人材の育成を目的とするものです。当財団は、生涯教育の一環として第2期（昭和51年）より毎年実施して、参加者の意識改革に成果を上げてまいりましたが、コロナ禍以降、派遣を見合わせています。

3. 講演会・研修会等の開催事業

より豊かな生きがいを求める人々に対し、「いつでも、どこでも、だれでも」学ぶ機会を提供することにより、健康で豊かな知識と情操を有する人材の育成に寄与するとともに、生涯教育の啓もうを図る事業

(1) 講演会

生涯学習の機会提供の意味から、多分野に渡って講師を招いて講演会を開催しています。当期は、以下の講演会を開催しました。

開催日	テーマ・会場	講師
事前講演 4月27日(日) 本公演 5月23日(金)～ 5月25日(日)	講演会 舞台芸術「バレエに親しむ」 国や文化を超えて世界中で最高峰の総合芸術とされているバレエを体験する機会を通じ幅広い年齢の方に新たな学びを提供する 事前講演 ～めぐろパーシモンホール 小ホール 本公演（バレエ鑑賞） ～東京文化会館 大ホール	谷桃子バレエ団 日原 永美子氏他

(2) 研修会

当期の研修会は、①美術研修、②伝承研修、③歴史研修など遠方に出かける事業を含め、④音楽研修、⑤ライフプランセミナーを開催しました。

① 美術研修

イ)美術館めぐり：年2回、美術館をめぐり、美術講師に作品について解説していただきます。

ロ)デジタル一眼レフカメラ講座：カメラの歴史について学び、撮影会で実践指導を受けました。また、その作品の写真展を次期に行います。

開催日	テーマ	講師
イ) 令和6年 10月8日(火) ～10月9日(水)	長崎県美術館、長崎市野口彌太郎記念美術館、 長崎市須加五々道美術館、大浦天主堂 他	美術研究家 沼辺 信一氏
イ) 令和7年 5月14日(水)	横須賀美術館、鎌倉市鏑木清方記念美術館、 神奈川県立近代美術館鎌倉別館	美術研究家 沼辺 信一氏
ロ) 令和7年 9月5日(金) ～9月6日(土)	デジタル一眼レフカメラ講座 伊香保温泉、榛名山周辺にて撮影会	日大芸術学部准教授 穴吹 有希氏

② 伝承研修

失われゆく日本の精神文化を辿る研修や講演会を実施しています。時代の変遷の中で、脈々と受け継がれてきた「ふるきよきもの」を大切に、次世代へ継承していくことを目指しています。

また、古典芸能を中心とした伝承講演会を開催しています。当期は、下記を開催しました。

開催日	テーマ	講師
令和7年 7月12日(土)	伝承講演会「能」に親しむ 日本文化を後世に伝承するため「能」に ついて基礎知識を解説するとともに、伝統 文化に親しむ機会を提供する めぐろパーシモンホール 小ホール	シテ方観世流能楽師 伶以野 陽子氏 (れいやーようこ)
令和7年 7月15日(火) ～7月17日(木)	伝統文化と大地の歴史『山口編』 山口の伝統文化と大地の歴史を学ぶ研修 松陰神社・松下村塾・萩城下町・ 元乃隅神社・角島灯台・ 秋芳洞&秋吉台・瑠璃光寺五重塔・錦帯橋等	現地専属ガイド

③ 歴史研修

日本の文化遺産である城跡を訪ね、現場で専門家の講師に解説をしていただきます。先人たちの生き様には、歴史のロマンと、現在・未来への示唆があります。過去を映し、未来を照らす"歴史という扉"を開き、より深い学びを追求しています。

開催日	テーマ	講師
令和7年 3月26日(水) ～3月27日(木)	関ヶ原の城めぐり 岐阜関ヶ原古戦場記念館、古戦場、岐阜城、 大垣城	静岡大学名誉教授 歴史学者 小和田 哲男氏

④ 音楽研修

平成24年から毎年参加者を公募している合唱団で、半年間の練習の後に、コンサートを行っています。

開催日	テーマ・会場	講師
令和6年10月～ 令和7年 3月9日(日)	北野財団混声合唱団 練習とチャリティコンサート 「行け、わが想いよ、わが歌よ」 めぐろパーシモンホール小ホール	日本声楽家協会 竹内 雅挙氏 荒牧 小百合氏 矢野 里奈氏 他

⑤ ライフプランセミナー

「人生100年時代」と言われている今日、今後の人生設計においてどうすべきかを講師から学び、各自のライフプランを作成する研修を実施しました。

開催日	テーマ・会場	講師
令和7年 2月22日(土)	50代から考えるライフプランセミナー 50代以上の方を対象に、今後の人生においてより良い生活をおくるために専門講師の指導による年金に関する基礎知識、長期家計プランの作成、100歳人生を目指して、ライフプラン等について学ぶ 渋谷エクセルホテル東急	活性化センター研究所 豊澤 敏明氏 緒方 逸郎氏

(3) 論文募集

生涯教育への関心と啓蒙を図ることを目的に、毎年生涯教育に関係のある身近な関心事を課題にし、自分自身を体験の中で生涯教育をとらえ“育自”する論文を募集しました。

① 課題決定

令和7年の懸賞論文の課題：『わたしと「読書」』

② 応募状況

ご自身の経験を振り返り、小論文・エッセーに綴ってもらいました。審査の結果、460編の応募作品の中から19編が入賞となりました。

③ 入賞者氏名

賞	氏名	副題	年齢	居住地
第1席	新井 まゆ子	語り継ぐ想いを明日へ	49	青森県
第2席	狩野 智子	本が母子を繋ぐ	45	群馬県
	謝 捷	エレナからの教え	26	宮城県
	村上 順三	読書会という老後の楽しみ	71	神奈川県
第3席	小倉 一修	つながる読書 つなげる読書	61	愛知県
	高畑 菜子	私と父のあいだにあるもの	37	宮崎県
	野宮 健司	デジタル時代に「三四郎」を読む	78	東京都
	片岡 学	読書の境界	37	大阪府
	岡 優	読み聞かせてもらった私	39	神奈川県

賞	氏名	副題	年齢	居住地
佳作	井下 敬翔	ページの羅針盤	24	滋賀県
	佐藤 将人	世界一のばかとポエマー	45	神奈川県
	古澤 愛絆	まほうのほん	16	愛知県
	田中 菜智	育休を百冊の本とともに	33	千葉県
	宮川 勉	本の要塞の門番	60	大阪府
	松井 紅葉	回り道	34	愛知県
	武内 早紀	本が差しのべてくれた手	34	大阪府
	宇賀 慎太郎	僕と家族の本棚	18	東京都
	岸本 珠季	心で見る読書	21	埼玉県
	矢代 緑	潜る度深くなる海	22	東京都

(4) 機関誌「生涯教育だより」発刊

生涯教育に関する講演、論文、当財団が行う諸事業の案内・報告などを掲載するとともに、賛助会員の意見、感想等の発表の場とし、これを会員その他関係先に配付して生涯教育振興の一助とするものです。毎年度3号（春号、夏号、秋冬号）を発刊しております。

(5) 生涯教育ライブラリー

生涯教育に関係深いもので、芸術・美術、伝承が望ましい文化についての図書を主体に蒐集しています。

貸借対照表

令和 7年 9月30日現在

公益財団法人 北野生涯教育振興会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	167,253,129	147,830,647	19,422,482
前払金	0	2,500,000	△2,500,000
流動資産合計	167,253,129	150,330,647	16,922,482
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産普通預金	26,100,000	46,100,000	△20,000,000
基本財産定期預金	34,856,650	34,856,650	0
投資有価証券	10,689,687,375	9,848,603,289	841,084,086
借地権	324,835,500	324,835,500	0
建物	28,181,013	29,411,539	△1,230,526
基本財産合計	11,103,660,538	10,283,806,978	819,853,560
(2) 特定資産			
退職引当資産	2,700,000	6,300,000	△3,600,000
建物建造引当資産	109,533,354	100,700,000	8,833,354
奨学・助成引当資産	1,560,218	1,560,218	0
周年事業引当資産	26,000,000	26,000,000	0
ライフシフト奨学引当資産	42,000,000	57,000,000	△15,000,000
特定資産合計	181,793,572	191,560,218	△9,766,646
(3) その他固定資産			
建物附属設備	3,734,569	4,377,957	△643,388
構築物	20,722	24,151	△3,429
什器備品	1,723,766	1,726,672	△2,906
電話加入権	220,300	220,300	0
ソフトウェア	7,042,842	0	7,042,842
その他固定資産合計	12,742,199	6,349,080	6,393,119
固定資産合計	11,298,196,309	10,481,716,276	816,480,033
資産合計	11,465,449,438	10,632,046,923	833,402,515
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	11,000,000	11,000,000	0
流動負債合計	11,000,000	11,000,000	0
2. 固定負債			
役員退職引当金	2,700,000	6,300,000	△3,600,000
固定負債合計	2,700,000	6,300,000	△3,600,000
負債合計	13,700,000	17,300,000	△3,600,000
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	164,462,218	164,593,218	△131,000
投資有価証券受贈益	8,751,072,877	8,047,376,123	703,696,754
借地権受贈益	318,835,500	318,835,500	0
建物受贈益	22,825,539	23,901,086	△1,075,547
指定正味財産合計	9,257,196,134	8,554,705,927	702,490,207
(うち基本財産への充当額)	(9,247,635,916)	(8,545,145,709)	(702,490,207)
(うち特定資産への充当額)	(9,560,218)	(9,560,218)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	2,194,553,304	2,060,040,996	134,512,308
(うち特定資産への充当額)	(1,856,024,622)	(1,738,661,269)	(117,363,353)
(うち特定資産への充当額)	(169,533,354)	(175,700,000)	(6,166,646)
正味財産合計	11,451,749,438	10,614,746,923	837,002,515
負債及び正味財産合計	11,465,449,438	10,632,046,923	833,402,515

貸借対照表内訳表

令和 7年 9月30日現在

公益財団法人 北野生涯教育振興会

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業 会計	法人会計	内部取引 消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	127,861,991		39,391,138		167,253,129
流動資産合計	127,861,991		39,391,138		167,253,129
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
基本財産普通預金	26,100,000		0		26,100,000
基本財産定期預金	34,856,650		0		34,856,650
投資有価証券	7,621,463,930		3,068,223,445		10,689,687,375
借地権	227,384,850		97,450,650		324,835,500
建物	19,726,661		8,454,352		28,181,013
基本財産合計	7,929,532,091		3,174,128,447		11,103,660,538
(2) 特定資産					
退職引当資産	0		2,700,000		2,700,000
建物建造引当資産	76,673,348		32,860,006		109,533,354
奨学・助成引当資産	1,560,218		0		1,560,218
周年事業引当資産	26,000,000		0		26,000,000
ライフシフト奨学引当資産	42,000,000		0		42,000,000
特定資産合計	146,233,566		35,560,006		181,793,572
(3) その他固定資産					
建物附属設備	2,614,156		1,120,413		3,734,569
構築物	10,355		10,367		20,722
什器備品	2		1,723,764		1,723,766
電話加入権	220,300		0		220,300
ソフトウェア	6,151,842		891,000		7,042,842
その他固定資産合計	8,996,655		3,745,544		12,742,199
固定資産合計	8,084,762,312		3,213,433,997		11,298,196,309
資産合計	8,212,624,303		3,252,825,135		11,465,449,438
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	11,000,000		0		11,000,000
流動負債合計	11,000,000		0		11,000,000
2. 固定負債					
役員退職引当金	0		2,700,000		2,700,000
固定負債合計	0		2,700,000		2,700,000
負債合計	11,000,000		2,700,000		13,700,000
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
寄付金	162,062,218		2,400,000		164,462,218
投資有価証券受贈益	6,170,274,629		2,580,798,248		8,751,072,877
借地権受贈益	223,184,850		95,650,650		318,835,500
建物受贈益	15,977,851		6,847,688		22,825,539
指定正味財産合計	6,571,499,548		2,685,696,586		9,257,196,134
(うち基本財産への充当額)	(6,564,339,330)		(2,683,296,586)		(9,247,635,916)
(うち特定資産への充当額)	(7,160,218)		(2,400,000)		(9,560,218)
2. 一般正味財産	1,630,124,755		564,428,549		2,194,553,304
(うち基本財産への充当額)	(1,365,192,761)		(490,831,861)		(1,856,024,622)
(うち特定資産への充当額)	(139,073,348)		(30,460,006)		(169,533,354)
正味財産合計	8,201,624,303		3,250,125,135		11,451,749,438
負債及び正味財産合計	8,212,624,303		3,252,825,135		11,465,449,438

正味財産増減計算書

令和 6年10月 1日から令和 7年 9月30日まで

公益財団法人 北野生涯教育振興会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	199,492,484	157,207,761	42,284,723
基本財産受取利息	13,725,692	14,885,406	△1,159,714
基本財産受取配当金	185,766,792	142,140,355	43,626,437
基本財産運用益	0	182,000	△182,000
特定資産運用益	2,756,414	2,490,528	265,886
特定資産受取利息	2,756,414	2,490,528	265,886
受取会費	284,000	267,000	17,000
賛助会員受取会費	284,000	267,000	17,000
受取負担金	7,847,700	6,851,564	996,136
受取負担金	7,847,700	6,851,564	996,136
受取寄付金	10,000,000	0	10,000,000
受取寄付金	10,000,000	0	10,000,000
固定資産受贈益	1,075,547	1,126,227	△50,680
建物受贈益	1,075,547	1,126,227	△50,680
雑収益	443,656	26,614	417,042
受取利息	443,656	26,614	417,042
経常収益計	221,899,801	167,969,694	53,930,107
(2) 経常費用			
事業費	180,647,717	151,100,328	29,547,389
役員報酬	13,761,832	7,475,995	6,285,837
給料手当	10,454,825	17,192,568	△6,737,743
通勤費	222,789	0	222,789
役員退職繰入額	0	840,000	△840,000
福利厚生費	5,841,941	164,548	5,677,393
会議費	6,131,324	4,983,212	1,148,112
旅費交通費	16,958,137	14,279,647	2,678,490
通信運搬費	793,511	752,572	40,939
減価償却費	2,044,321	1,354,354	689,967
消耗什器備品費	282,201	5,390,909	△5,108,708
消耗品費	470,024	401,220	68,804
修繕費	92,400	685,300	△592,900
図書文献費	96,575	601,067	△504,492
印刷製本費	6,558,587	6,514,553	44,034
光熱水料費	520,892	483,479	37,413
賃借料	3,313,120	3,141,206	171,914
保険料	22,434	32,621	△10,187
諸謝金	4,425,084	3,596,935	828,149
租税公課	200	8,800	△8,600
支払負担金	40,870	36,000	4,870
支払助成金	29,781,486	29,493,472	288,014
支払寄付金	184,400	189,000	△4,600
支払奨学金	49,299,000	41,105,330	8,193,670
委託費	27,728,531	11,327,679	16,400,852
渉外費	1,227,293	603,990	623,303
雑費	395,940	445,871	△49,931

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	33,091,462	29,492,114	3,599,348
役員報酬	11,097,928	8,378,996	2,718,932
給料手当	4,480,641	7,368,243	△2,887,602
通勤費	95,481	0	95,481
役員退職繰入額	900,000	1,260,000	△360,000
福利厚生費	3,862,783	876,830	2,985,953
会議費	1,827,775	1,833,953	△6,178
旅費交通費	322,651	315,371	7,280
通信運搬費	559,523	402,198	157,325
減価償却費	665,786	584,831	80,955
消耗什器備品費	1,209	0	1,209
消耗品費	579,337	673,566	△94,229
修繕費	39,600	293,700	△254,100
図書文献費	54,240	53,880	360
印刷製本費	267,563	226,165	41,398
光熱水料費	223,240	207,205	16,035
賃借料	1,255,680	1,201,738	53,942
保険料	118,500	122,600	△4,100
諸謝金	1,059,000	1,062,000	△3,000
租税公課	177,000	169,000	8,000
支払負担金	63,500	101,400	△37,900
諸会費	454,000	454,000	0
委託費	4,310,751	3,255,495	1,055,256
渉外費	374,930	419,427	△44,497
雑費	300,344	231,516	68,828
経常費用計	213,739,179	180,592,442	33,146,737
評価損益等調整前当期経常増減額	8,160,622	△12,622,748	20,783,370
基本財産評価損益等	117,518,332	125,329,282	△7,810,950
基本財産評価損益等	117,518,332	125,329,282	△7,810,950
特定資産評価損益等	8,833,354	△1,110,000	9,943,354
特定資産評価損益等	8,833,354	△1,110,000	9,943,354
評価損益等計	126,351,686	124,219,282	2,132,404
当期経常増減額	134,512,308	111,596,534	22,915,774
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	134,512,308	111,596,534	22,915,774
一般正味財産期首残高	2,060,040,996	1,948,444,462	111,596,534
一般正味財産期末残高	2,194,553,304	2,060,040,996	134,512,308
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	20,000,000	0	20,000,000
受取寄付金	20,000,000	0	20,000,000
基本財産評価損益等	693,565,754	650,169,279	43,396,475
基本財産株式評価損益	703,696,754	649,732,279	53,964,475
基本財産売却損益	0	182,000	△182,000
基本財産債券評価損益	△10,131,000	255,000	△10,386,000
一般正味財産への振替額	△11,075,547	△1,308,227	△9,767,320
一般正味財産への振替額	△11,075,547	△1,308,227	△9,767,320
当期指定正味財産増減額	702,490,207	648,861,052	53,629,155
指定正味財産期首残高	8,554,705,927	7,905,844,875	648,861,052
指定正味財産期末残高	9,257,196,134	8,554,705,927	702,490,207
III 正味財産期末残高	11,451,749,438	10,614,746,923	837,002,515

正味財産増減計算書内訳表

令和 6年10月 1日から令和 7年 9月30日まで

公益財団法人 北野生涯教育振興会

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	合計
	公 1. 生涯教育 助成事業	公 2. 生涯教育 学習者奨学事業	公 3. 生涯教育 講演会・研修会・ その他事業	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	0	0	996,000	124,588,167	125,584,167	73,908,317	199,492,484
基本財産受取利息	0	0	0	13,725,692	13,725,692	0	13,725,692
基本財産受取配当金	0	0	996,000	110,862,475	111,858,475	73,908,317	185,766,792
特定資産運用益	0	0	0	1,925,112	1,925,112	831,302	2,756,414
特定資産受取利息	0	0	0	1,925,112	1,925,112	831,302	2,756,414
受取会費	0	0	0	284,000	284,000	0	284,000
賛助会員受取会費	0	0	0	284,000	284,000	0	284,000
受取負担金	0	0	7,847,700	0	7,847,700	0	7,847,700
受取負担金	0	0	7,847,700	0	7,847,700	0	7,847,700
受取寄付金	0	10,000,000	0	0	10,000,000	0	10,000,000
受取寄付金	0	10,000,000	0	0	10,000,000	0	10,000,000
固定資産受贈益	0	0	0	752,886	752,886	322,661	1,075,547
建物受贈益	0	0	0	752,886	752,886	322,661	1,075,547
雑収益	0	0	0	443,656	443,656	0	443,656
受取利息	0	0	0	443,656	443,656	0	443,656
経常収益計	0	10,000,000	8,843,700	127,993,821	146,837,521	75,062,280	221,899,801
(2) 経常費用							
事業費	35,093,510	73,233,830	32,797,038	39,523,339	180,647,717	0	180,647,717
役員報酬	0	0	0	13,761,832	13,761,832	0	13,761,832
給料手当	0	0	0	10,454,825	10,454,825	0	10,454,825
通勤費	0	0	0	222,789	222,789	0	222,789
福利厚生費	0	0	0	5,841,941	5,841,941	0	5,841,941
会議費	1,811,656	1,544,746	2,774,922	0	6,131,324	0	6,131,324
旅費交通費	2,039,018	4,324,184	10,594,935	0	16,958,137	0	16,958,137
通信運搬費	92,940	353,823	346,748	0	793,511	0	793,511
減価償却費	0	0	0	2,044,321	2,044,321	0	2,044,321
消耗什器備品費	62,700	104,500	0	115,001	282,201	0	282,201
消耗品費	356,686	0	106,858	6,480	470,024	0	470,024
修繕費	0	0	0	92,400	92,400	0	92,400
図書文献費	64,620	0	31,955	0	96,575	0	96,575
印刷製本費	1,729,750	0	4,828,837	0	6,558,587	0	6,558,587
光熱水料費	0	0	0	520,892	520,892	0	520,892
賃借料	0	0	383,200	2,929,920	3,313,120	0	3,313,120
保険料	0	22,434	0	0	22,434	0	22,434
諸謝金	1,620,526	749,287	2,055,271	0	4,425,084	0	4,425,084
租税公課	0	200	0	0	200	0	200
支払負担金	23,000	0	17,870	0	40,870	0	40,870
支払助成金	26,699,559	1,000,000	2,081,927	0	29,781,486	0	29,781,486
支払寄付金	0	50,000	134,400	0	184,400	0	184,400
支払奨学金	0	49,299,000	0	0	49,299,000	0	49,299,000
委託費	315,021	15,108,694	8,848,176	3,456,640	27,728,531	0	27,728,531
渉外費	230,184	468,868	525,433	2,808	1,227,293	0	1,227,293
雑費	47,850	208,094	66,506	73,490	395,940	0	395,940
管理費	0	0	0	0	0	33,091,462	33,091,462
役員報酬	0	0	0	0	0	11,097,928	11,097,928
給料手当	0	0	0	0	0	4,480,641	4,480,641
通勤費	0	0	0	0	0	95,481	95,481
役員退職繰入額	0	0	0	0	0	900,000	900,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	3,862,783	3,862,783
会議費	0	0	0	0	0	1,827,775	1,827,775
旅費交通費	0	0	0	0	0	322,651	322,651
通信運搬費	0	0	0	0	0	559,523	559,523
減価償却費	0	0	0	0	0	665,786	665,786
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	1,209	1,209
消耗品費	0	0	0	0	0	579,337	579,337
修繕費	0	0	0	0	0	39,600	39,600
図書文献費	0	0	0	0	0	54,240	54,240
印刷製本費	0	0	0	0	0	267,563	267,563
光熱水料費	0	0	0	0	0	223,240	223,240
賃借料	0	0	0	0	0	1,255,680	1,255,680
保険料	0	0	0	0	0	118,500	118,500
諸謝金	0	0	0	0	0	1,059,000	1,059,000
租税公課	0	0	0	0	0	177,000	177,000
支払負担金	0	0	0	0	0	63,500	63,500
諸会費	0	0	0	0	0	454,000	454,000
委託費	0	0	0	0	0	4,310,751	4,310,751
渉外費	0	0	0	0	0	374,930	374,930
雑費	0	0	0	0	0	300,344	300,344
経常費用計	35,093,510	73,233,830	32,797,038	39,523,339	180,647,717	33,091,462	213,739,179
評価損益等調整前当期経常増減額	△35,093,510	△63,233,830	△23,953,338	88,470,482	△33,810,196	41,970,818	8,160,622
基本財産評価損益等	0	0	0	64,356,534	64,356,534	53,161,798	117,518,332
基本財産評価損益等	0	0	0	64,356,534	64,356,534	53,161,798	117,518,332
特定資産評価損益等	0	0	0	6,183,348	6,183,348	2,650,006	8,833,354
特定資産評価損益等	0	0	0	6,183,348	6,183,348	2,650,006	8,833,354
評価損益等計	0	0	0	70,539,882	70,539,882	55,811,804	126,351,686
当期経常増減額	△35,093,510	△63,233,830	△23,953,338	159,010,364	36,729,686	97,782,622	134,512,308
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産	△35,093,510	△63,233,830	△23,953,338	159,010,364	36,729,686	97,782,622	134,512,308
他会計振替額	0	0	0	42,313,943	42,313,943	△42,313,943	0
他会計振替額	0	0	0	42,313,943	42,313,943	△42,313,943	0
当期一般正味財産増減額	△35,093,510	△63,233,830	△23,953,338	201,324,307	79,043,629	55,468,679	134,512,308
一般正味財産期首残高					1,551,081,126	508,959,870	2,060,040,996
一般正味財産期末残高					1,630,124,755	564,428,549	2,194,553,304
II 指定正味財産増減の部							
受取寄付金	0	10,000,000	0	10,000,000	20,000,000	0	20,000,000
受取寄付金	0	10,000,000	0	10,000,000	20,000,000	0	20,000,000
基本財産評価損益等	0	0	0	412,086,922	412,086,922	281,478,832	693,565,754
基本財産株式評価損益	0	0	0	422,217,922	422,217,922	281,478,832	703,696,754
基本財産債券評価損益	0	0	0	△10,131,000	△10,131,000	0	△10,131,000
一般正味財産への振替額	0	△10,000,000	0	△752,886	△10,752,886	△322,661	△11,075,547
一般正味財産への振替額	0	△10,000,000	0	△752,886	△10,752,886	△322,661	△11,075,547
当期指定正味財産増減額	0	0	0	421,334,036	421,334,036	281,156,171	702,490,207
指定正味財産期首残高					6,150,165,512	2,404,540,415	8,554,705,927
指定正味財産期末残高					6,571,499,548	2,685,696,586	9,257,196,134
III 正味財産期末残高					8,201,624,303	3,250,125,135	11,451,749,438

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 投資有価証券の評価基準及び評価方法について

満期保有目的の債券以外の有価証券

- ①時価のあるもの…… 期末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によっている。
- ②時価のないもの…… 移動平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却について

①有形固定資産

- 建物 定率法によっている。なお、平成10年4月1日以降に取得した建物は定額法によっている。
- 建物附属設備 定率法によっている。なお、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備は定額法によっている。
- 構築物 定率法によっている。なお、平成28年4月1日以降に取得した構築物は定額法によっている。
- 什器備品 定率法によっている。

②無形固定資産

- ソフトウェア 定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準について

- 役員退職引当金 内規に基づく期末要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理について

- 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	46,100,000	10,000,000	30,000,000	26,100,000
定期預金	34,856,650			34,856,650
投資有価証券－株式	9,133,033,289	836,601,086	0	9,969,634,375
投資有価証券－国債等	715,570,000	30,000,000	25,517,000	720,053,000
借地権	324,835,500			324,835,500
建物	29,411,539	0	1,230,526	28,181,013
小 計	10,283,806,978	876,601,086	56,747,526	11,103,660,538
特定資産				
退職引当資産	6,300,000	900,000	4,500,000	2,700,000
建物建造引当資産	100,700,000	8,833,354	0	109,533,354
奨学助成引当資産	1,560,218			1,560,218
周年事業引当資産	26,000,000			26,000,000
ライフシフト奨学引当資産	57,000,000	0	15,000,000	42,000,000
小 計	191,560,218	9,733,354	19,500,000	181,793,572
合 計	10,475,367,196	886,334,440	76,247,526	11,285,454,110

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	26,100,000	(26,100,000)		
定期預金	34,856,650	(26,700,000)	(8,156,650)	
投資有価証券	10,689,687,375	(8,853,174,877)	(1,836,512,498)	
借地権	324,835,500	(318,835,500)	(6,000,000)	
建物	28,181,013	(22,825,539)	(5,355,474)	
小 計	11,103,660,538	(9,247,635,916)	(1,856,024,622)	
特定資産				
役員退職引当資産	2,700,000			(2,700,000)
建物建造引当資産	109,533,354	(8,000,000)	(101,533,354)	
奨学助成引当資産	1,560,218	(1,560,218)		
周年事業引当資産	26,000,000		(26,000,000)	
ライフシフト奨学引当資産	42,000,000		(42,000,000)	
小 計	181,793,572	(9,560,218)	(169,533,354)	(2,700,000)
合 計	11,285,454,110	(9,257,196,134)	(2,025,557,976)	(2,700,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	125,022,254	96,841,241	28,181,013
建物附属設備	14,366,990	10,632,421	3,734,569
構築物	354,600	333,878	20,722
什器備品	3,931,393	2,207,627	1,723,766
ソフトウェア	7,872,700	829,858	7,042,842
合 計	151,547,937	110,845,025	40,702,912

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 訳	
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	1,075,547
生涯教育学習者奨学事業支出による振替額	10,000,000
合 計	11,075,547

6. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職引当金	6,300,000	900,000	4,500,000		2,700,000

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記 2 に記載している。
2. 引当金の明細
財務諸表に対する注記 6 に記載している。

財産目録

令和 7年 9月30日現在

公益財団法人 北野生涯教育振興会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	107,773
	預金			
	当座預金	銀行	運転資金として	122,027
	普通預金	銀行	運転資金として	163,179,979
	定期預金	銀行	運転資金として	3,843,350
流動資産合計				167,253,129
(固定資産)				
基本財産				
	普通預金	銀行	基本財産に用途を特定されている寄附財産	26,100,000
			基本財産に用途を特定されている寄附財産	26,100,000
	定期預金	銀行	基本財産に用途を特定されている寄附財産	34,856,650
			公益目的保有財産として運用益を事業に使用している	14,000,000
			公益目的保有財産として運用益を事業に使用している	2,700,000
	投資有価証券	銀行	公益目的保有財産として運用益を事業に使用している	18,156,650
			管理運用用財産として運用益を管理運営に使用している	10,689,687,375
			公益目的保有財産として運用益を事業に使用している	3,068,223,445
			基本財産に用途を特定されている寄附財産	4,602,330,684
			基本財産に用途を特定されている寄附財産	2,299,080,246
	借地権	他 株式	公益目的保有財産として運用益を事業に使用している	617,951,000
			基本財産に用途を特定されている寄附財産	102,102,000
			宅地 229.75㎡ 目黒区五本木1-12-16	324,835,500
			公益目的保有財産として使用している	227,384,850
建物	国外債	管理運用用財産として管理運営に使用している	97,450,650	
		373.81㎡ 目黒区五本木1-12-16	28,181,013	
		公益目的保有財産として使用している	19,726,661	
		管理運用用財産として管理運営に使用している	8,454,352	

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
特定資産	退職引当資産	普通預金 銀行	常勤役員の退職金の支払資金として管理されている預金	2,700,000	
			定期預金 銀行	常勤役員の退職金の支払資金として管理されている預金	900,000
			定期預金 銀行	常勤役員の退職金の支払資金として管理されている預金	1,800,000
	建物建造引当資産	普通預金 銀行	公益目的事業に使用する建物の老朽化に伴う建造のため資産取得資金として管理されている資産	109,533,354	
			管理運営に使用する建物の老朽化に伴う建造のため資産取得資金として管理されている資産	70,100,052	
		国債等 証券	公益目的事業に使用する建物の老朽化に伴う建造のため資産取得資金として管理されている資産	49,070,036	
			管理運営に使用する建物の老朽化に伴う建造のため資産取得資金として管理されている資産	21,030,016	
		定期預金 三菱UFJ銀行	公益目的事業に使用する建物の老朽化に伴う建造のため資産取得資金として管理されている資産	31,433,302	
			管理運営に使用する建物の老朽化に伴う建造のため資産取得資金として管理されている資産	22,003,312	
			管理運営に使用する建物の老朽化に伴う建造のため資産取得資金として管理されている資産	9,429,990	
	奨学・助成引当資産	普通預金 銀行	公益目的事業に使用する建物の老朽化に伴う建造のため資産取得資金として管理されている資産	8,000,000	
	周年事業引当資産	普通預金 銀行	公益目的事業に使用する建物の老朽化に伴う建造のため資産取得資金として管理されている資産	5,600,000	
	ライフシフト奨学引当資産	普通預金 銀行	管理運営に使用する建物の老朽化に伴う建造のため資産取得資金として管理されている資産	2,400,000	
	その他固定資産	建物附属設備	奨学助成事業に用途を特定されている積立資産	1,560,218	
			周年記念事業の積立資産であり、特定費用準備資金として管理されている預金	26,000,000	
構築物		ライフシフト奨学事業の積立資産であり、特定費用準備資金として管理されている預金	42,000,000		
		公益目的事業の用に供している管理運営の用に供している	3,734,569		
什器備品		公益目的事業の用に供している管理運営の用に供している	2,614,156		
		公益目的事業の用に供している管理運営の用に供している	1,120,413		
電話加入権 ソフトウェア		公益目的事業の用に供している管理運営の用に供している	20,722		
		公益目的事業の用に供している管理運営の用に供している	10,355		
		公益目的事業の用に供している管理運営の用に供している	10,367		
		公益目的事業の用に供している管理運営の用に供している	1,723,766		
電話加入権		公益目的事業の用に供している管理運営の用に供している	2		
ソフトウェア		公益目的事業の用に供している管理運営の用に供している	1,723,764		
		公益目的事業の用に供している管理運営の用に供している	220,300		
		公益目的事業の用に供している管理運営の用に供している	7,042,842		
		公益目的事業の用に供している管理運営の用に供している	6,151,842		
		公益目的事業の用に供している管理運営の用に供している	891,000		
固定資産合計				11,298,196,309	
資産合計				11,465,449,438	
(流動負債)	未払金		研究助成金未払金	11,000,000	
流動負債合計				11,000,000	
(固定負債)	役員退職引当金		常勤役員の退職金の引き当てに使用する	2,700,000	
固定負債合計				2,700,000	
負債合計				13,700,000	
正味財産				11,451,749,438	

監査報告書

令和7年10月17日

公益財団法人北野生涯教育振興会
理事長 北野 七重 殿

公益財団法人北野生涯教育振興会

監事 上平 光一 (印)

公益財団法人北野生涯教育振興会

監事 内川 敏夫 (印)

私たち監事は、令和6年10月1日から令和7年9月30日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上